私立大学医学部奨学金・特待生制度情報

※2025年度の情報を元にした一覧表（東北医科薬科大学は2027年度から新制度を記載）
※最新情報は必ず各大学の学生募集要項、ホームページなどでご確認ください

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
1	岩手医科大学	医学部入学時学納金減免制度	学費減免	一般選抜合格者のうち、入学試験の成績が1位の者は初年度学納金のうち300万円、2位の者は200万円を減免する。	入学試験	優秀者		初年度 300万円（2位 200万円）	初年度	2名
1	岩手医科大学	医療局医師奨学資金貸付制度	貸与	将来、岩手県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者（出身地不問、岩手県出身者を優先）に対し貸与。一般枠：月額30万円、産婦人科枠：月額40万円。医師免許取得後、岩手県内で2年間の臨床研修及び、指定する県立病院等での勤務が通算して貸付期間の1.5倍に達することにより返還が免除される。	入学決定者	勤務	県立病院等に通算して貸付期間の1.5倍勤務	月額30万円 （産婦人科枠 月額 40万円）	6年間	10名 （一般8名/産婦人科2名）
1	岩手医科大学	市町村医師養成修学資金貸付制度	貸与	将来、県立および市町村立等の医療機関の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者（出身地不問）8名に月額20万円、入学一時金760万円を貸与する。医師免許取得後、岩手県内で2年の臨床研修を含め、通算して貸付期間の1.5倍に相当する期間、医療に従事することにより償還が免除される。	入学決定者	勤務	岩手県内で臨床研修含め貸付期間の1.5倍勤務	月額20万円＋入学一時金760万円	6年間	8名
2	東北医科薬科大学	東北地域医療支援修学資金制度 修学資金枠宮城A	貸与	定員10名。6年間で3,000万円を貸与。宮城県知事が指定する医療機関等に10年間勤務することで返還が免除される。（臨床研修期間の2年間を含まない）	入学者	勤務	宮城県指定医療機関等に10年間勤務・初期研修除く	総額 3,000万円	6年間	10名
2	東北医科薬科大学	東北地域医療支援修学資金制度 東北5県定着枠（一般選抜）	貸与	定員25名。各県の修学資金（1,100万円～）を貸与。卒後、東北5県で医療機関等に一定期間（9年程度）勤務することで返還が免除される。（義務年限は各県の修学資金制度により定められている）	入学者	勤務	東北5県で一定期間/9年程度勤務	各県修学資金 1,100万～	6年間	25名
3	自治医科大学	修学資金貸与制度	貸与	入学者全員に対し総額2,300万円を貸与する。卒業後、貸与期間の1.5倍に相当する期間（9年間）、学校法人が指定する公立病院等（試験地の都道府県知事の意見を聴いて指定）に医師として勤務した場合、返還が免除される。	入学者全員	全員/勤務	貸与期間の1.5倍/9年間、指定公立病院等に勤務	総額 2,300万円（年額360万円＋入学時費用等）	6年間	入学者全員
3	自治医科大学	奨学資金貸与制度	貸与（無利子）	生活費の一部として、申請した者に対し無条件で月額5万円を貸与。さらに家庭の経済状態や学業成績などを勘案して選考し、最高月額15万円までを無利息で貸与する。卒業後9年以内に割賦の方法により返還する。	在学中	経済的理由	卒業後9年以内に割賦返還	月額5万円～15万円	卒業まで	申請者全員 （増額には選考あり）
4	獨協医科大学	獨協医科大学特別奨学金	給付	第2学年以上の在学生で、家計急変により学費支弁が困難であり、かつ成績が優秀な者に対して、年額60万円を一括給付する。	2学年以上	経済的理由/優秀者		年額 60万円	1年間	一定の条件を満たす者
4	獨協医科大学	獨協医科大学医学生 教育ローン利子補給奨学金	給付	総合型選抜（旧AO入試）入学生および4学年以上の在学生で、学費支弁が困難なため、学生または保護者等学費支弁者が金融機関から教育（学資）ローンの融資を受けた者に対して、在学期間中の学納金相当額に係る利子の一部（年額20万円を上限）を奨学金として補給する。	入学生 および 4学年以上	経済的理由		年額 上限20万円	1年間	一定の条件を満たす者
4	獨協医科大学	関育英奨学金	貸与（無利子）	第2学年以上の在学生で、人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学費の支弁が困難と認められる者で、学長の推薦する者に対し、月額3万円を貸与（無利子）する。	2学年以上	経済的理由		月額 3万円		学長の推薦対象者
4	獨協医科大学	獨協医科大学災害罹災等学生に対する授業料減免	減免（給付）	災害罹災等により経済的に修学が著しく困難になった学生に対して、授業料の全額または半額を減免する。（災害の発生時期により入学予定者についても都度検討する）	在学中 （入学予定者含む）	災害罹災		授業料の全額または半額		対象者
4	獨協医科大学	入学試験成績優秀者の学費減免	学費減免	一般選抜（前期・後期）の成績優秀者（若干名）は、初年度教育充実費の半分（180万円）を減免する制度がある。	入学試験	優秀者		初年度 180万円	初年度	若干名
5	埼玉医科大学	埼玉県地域枠医学生奨学金	貸与	埼玉県と埼玉医科大学が連携して設ける貸与型奨学金制度。学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）の合格者を対象に貸与する。卒後、貸与期間の1.5倍の期間（9年間）、県ならびに同大学が指定する医療機関または特定診療科に勤務することにより、貸与した奨学金の返還が免除される。貸与額月20万円（総額1,440万円）。	学校推薦型選抜 合格者	勤務	指定医療機関または特定診療科に貸与期間の1.5倍（9年間）勤務	月額20万円 （総額1,440万円）	6年間	19名
5	埼玉医科大学	埼玉医科大学医学部特別奨学金	貸与	将来、埼玉医科大学の一員として医学・医療の発展に貢献し、活躍できる人材を育成するための貸与型奨学金制度。大学入学共通テスト利用選抜の出願時に申請を受付け、奨学金貸与者を決定する。卒後、貸与期間の1.5倍の期間（9年間）、同大学に勤務することにより貸与した奨学金の返還が免除される。貸与額 入学時350万円、2年次以降300万円/年。	共通テスト利用選抜 合格者 かつ 申請者	勤務	卒業後9年間、埼玉医科大学に勤務	総額 1,850万円（初年度350万、2年次以降300万/年）	6年間	5名以内

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
5	埼玉医科大学	研究医枠奨学金	貸与	将来の研究医と基礎医学を担う研究者を育成するために設ける貸与型奨学金制度。2年次修了者を対象に募集。貸与額月10万円（総額840万円）、貸与期間 医学部3年次または4年次から7年間。貸与月数と同期間、同大学医学部基礎医学部門において勤務した場合、返還が免除される。	2年次修了者	勤務/研究医	貸与期間と同期間、同大医学部基礎医学部門に勤務	月額10万円（総額840万円）	7年間（3/4年次～）	3名
5	埼玉医科大学	第1種特別待遇奨学生 （埼玉県地域枠受給者）	特待制度	初年度納付金から550万円を免除する。 学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）で入学したものに限る。	初年度	地域枠入学者		初年度 550万円免除	初年度	19名
5	埼玉医科大学	第2種特別待遇奨学生 （埼玉医科大学医学部 特別奨学金受給者）	特待制度	入学金200万円を免除する。	初年度	特別奨学金受給者		初年度 入学金200万円免除	初年度	5名以内
5	埼玉医科大学	第3種特別待遇奨学生	特待制度	前年度の成績をもとに2～6年次の各学年10名を選抜し、授業料のうち100万円を免除する。（1年間）	2年～6年次	優秀者		年額 100万円免除	1年間	各学年10名
6	国際医療福祉大学	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 奨学金	給付	2年次以上の優秀学生に対し年間60万円～180万円を給付する。医学部を含む全学部から年間5名～6名を新規採用する。	2学年以上	優秀者		年額 60万～180万円		全学部より5～6名
6	国際医療福祉大学	医学部特待奨学生S	特待制度/給付	一般選抜で成績優秀な20名に対し、6年間の学生納付金がゼロとなる1,700万円の奨学金を給付。入学金150万円を免除。本学学生寮に入寮する場合は、寮費についても全額給付。資格継続は前年度成績50位以内。	入学試験 （一般選抜）	優秀者		6年間 1,700万円給付＋入学金150万円免除＋寮費全額給付	6年間	20名
6	国際医療福祉大学	医学部特待奨学生A	特待制度/給付	一般選抜25名、大学入学共通テスト利用選抜5名、留学生特別選抜・帰国生及び外国人学校卒業生特別選抜より若干名に対し、6年間で1,400万円の奨学金を給付。入学金150万円を免除。本学学生寮に優先入寮可。資格継続は前年度成績70位以内。	入学試験 （一般・共テ・留学生等）	優秀者		6年間 1,400万円給付＋入学金150万円免除	6年間	30名（＋若干名）
6	国際医療福祉大学	医学部年間成績優秀賞	給付	前年度の成績が学年で3位以内の2～4年次の学生に対し、授業料の100%（190万円）を1人に、授業料の50%（95万円）を2人に給付する。	2年～4年次	優秀者		1位：190万円（全額）、2・3位：95万円（半額）	1年間	各学年3名
6	国際医療福祉大学	学生支援基金奨学金	貸与	学費負担者の不慮の事故等に伴う家計急変者を対象とし、年間学生納付金額以内の額を貸与する。	在学中	不慮の事態		年間学生納付金額以内	1年間	対象者
7	杏林大学	杏林大学奨学金	給付	経済的理由により修学継続が困難な者。学部生年額36万円を給付（2年生以上から対象）。GPA、収入基準あり。	2学年以上	経済的理由		年額 36万円	1年間	
7	杏林大学	杏林大学成績優秀学生表彰金	給付	2年生～6年生の在学生のうち、前年度1年間の成績が各学科・学年において1位の者。かつ人物・生活面において優れている者に年額5万円を給付。申込不要。	2年以上	優秀者		年額 5万円	1年間	各学科各学年1名
7	杏林大学	医学部優秀賞	給付	2年生～6年生の在学生のうち、人物・生活面で優れ、杏林大学医学部生として模範的であり、前年度の学業成績が優れている各学年1位～3位の者に奨学金を給付する。 1位30万円、2位20万円、3位10万円。申込不要。	2年～6年次	優秀者		1位 30万円、2位 20万円、3位 10万円	1年間	各学年3名
8	北里大学	北里大学学生表彰による奨学金（北島賞）	給付	前年度の学業成績並びに人物が優秀な者に奨学金10万円を給付。（入学定員60名に対して1名を基準とし、原則として各学年、各学科2名程度）	2学年以上	優秀者		年額 10万円	1年間	各学年各学科2名程度
8	北里大学	北里大学給付奨学金	給付	2年次生以上対象。25名程度。原則学費年額の1/2相当額を給付。優秀者、家計急変者等各種対象条件あり。家計急変者優先。給付期間1年以内。	2学年以上	経済的理由 不慮の事態		学費年額の 1/2相当額	1年間	25名
8	北里大学	北里大学貸与奨学金（A種）	貸与（無利子）	原則2年次生以上35名程度。学費の1/2相当額。年2回募集。貸与期間1年以内、各種対象条件あり。卒業半年後から最長15年以内に返還。	2学年以上	経済的理由 不慮の事態		学費年額の 1/2相当額	1年間以内	35名
8	北里大学	北里大学貸与奨学金（B種）	貸与（無利子）	最高学年生 若干名。学費相当額。年2回募集。貸与期間1年以内。各種対象条件あり。卒業半年後から最長15年以内に返還。	最高学年	経済的理由 不慮の事態		学費相当額（全額）	1年間以内	若干名
8	北里大学	北里大学PPA給付奨学金制度	給付	北里大学PPA正会員の子。2年次生以上6名程度。原則学費年額の1/2相当額。優秀者、家計急変者等各種対象条件あり、家計急変者優先。給付期間1年以内。	2学年以上	PPA会員の子 経済的理由 不慮の事態		学費年額の 1/2相当額	1年間以内	6名
8	北里大学	北里大学PPA貸与奨学金制度	貸与（無利子）	北里大学PPA正会員の子。8名以内。年額60万円。年2回募集。貸与期間1年以内、各種対象条件あり。卒業半年後から最長10年以内に返還。	学年問わず	PPA会員の子 経済的理由		年額 60万円	1年間	8名以内
8	北里大学	医学部特待生制度 入学時特待生（第1種）	特待制度	一般選抜試験合格者より若干名。学費全額（3,890万円）納入免除。選考面接あり。	入学試験	優秀者		6年間学費全額 3,890万円免除	6年間	若干名
8	北里大学	医学部特待生制度 入学時特待生（第2種）	特待制度	一般選抜試験合格者より若干名。6年間で1,945万円（学費半額相当）の納入免除。選考面接あり。	入学試験	優秀者		6年間で 1,945万円免除	6年間	若干名
9	慶應義塾大学	合格保証型： 医学部人材育成特別事業奨学金	給付	一般入学試験上位合格者10名程度に1～4年まで継続的に1人あたり年間200万円（総額800万円）を給付する。※研究医養成プログラム選択者は5～6年次に各年最大100万円（最大計200万円）が加わり、総額1,000万円となる。	入学試験 （一般選抜上位者）	優秀者/経済的理由		年額 200万円 （最大総額 800万～1,000万円）	4年間（最大6年間）	10名程度

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
9	慶應義塾大学	医学部奨学基金奨学金	給付	医学部（2年生以上）に在籍し、次のいずれかに該当する者に年間上限100万円の奨学金を給付する。①学業成績が優秀であり、かつ経済的援助を必要とする学生 ②社会的貢献が顕著、かつ経済的援助が必要な学生。	2年～6年次	優秀者/経済的理由		年額 上限100万円	1年間	2025年度採用実績 6名
9	慶應義塾大学	総合医学教育奨励基金奨学金	給付	医学部（2年生以上）に在籍し、経済的困窮を主たる理由として学業に支障が生じており、経済的支援を必要とする学生に対し、年間上限100万円を給付する。	2年～6年次	経済的理由		年額 上限100万円	1年間	2025年度採用実績 13名
9	慶應義塾大学	医学部贈医奨学基金 【経済支援奨学生】	給付	医学部（2年生以上）に在籍し、経済的困窮を主たる理由として就学・学業に支障が生じており、経済的援助を必要とする学生に対し、年間上限100万円の奨学金を給付する。	2年～6年次	経済的理由		年額 上限100万円	1年間	2025年度採用実績 17名
9	慶應義塾大学	医学部贈医奨学基金【顕彰部門】	給付	学術活動、文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動の多様な分野において、学生の範となる特に優れた業績をあげた学生に5万円程度の奨学金を給付する。（4年生以上）	4年～6年次	優秀者		5万円程度	1年間	2025年度採用実績 1名
9	慶應義塾大学	医学部贈医奨学基金【研究奨励部門】	給付	医学部（2年生以上）に在籍し、人物、学業ともに優れ、研究経験を有する学生に対し、5万円程度の奨学金を給付する。	2年～6年次	優秀者/研究実績		5万円程度	1年間	2025年度採用実績 2名
9	慶應義塾大学	人材育成特別事業奨学金 国際活動支援奨学金	給付	医学部に在籍し、①人物および学業成績が優秀で心身ともに健康な学生 ②国際的なフィールドで積極的に活動している学生 ③年度中に海外またはそれに準ずる施設において活動を行う学生の全項目に該当する者に対し年間上限200万円の奨学金を給付する。	在籍者	優秀者/国際活動		年額 上限200万円	1年間	2025年度採用実績 36名
9	慶應義塾大学	医学部研究医養成奨学金	給付	募集時に医学部5年生または6年生に在籍し、MD-PhDコースを選択して研究医を目指している学生に対し、年間上限100万円の奨学金を給付する。	5年/6年次	研究医志望 （MD-PhD）		年額 100万円	1年間	2025年度採用実績 12名
9	慶應義塾大学	入学前予約型: 「学問のすゝめ奨学金」	給付	首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）以外の高校出身者で、一般選抜に出願予定の者。人物および学業成績優秀かつ経済的理由により入学困難な受験生に対し、年額90万円（初年度110万円）を給付。（入学前予約、毎年の申請・審査により卒業まで受給可）2年目以降、成績優秀なものへは給付額を増額、年額150万円とする。	入学前予約 （審査・申請により継続可）	地方出身 経済的理由		年額 90万円 （初年度 110万円）	卒業まで （最大6年）	全体で550名以上
10	順天堂大学	学費減免 特待生制度	特待制度/減免	間で総額1,380万円の学費を免除する。ただし、減免額は在学時の学業成績に応じて変更となる場合あり。※1年次の学友会費・寮費・教材費等は減免対象外。	入学試験 （一般A方式）	優秀者		6年間 総額 1,380万円減免	6年間	10名
10	順天堂大学	基礎医学研究者養成奨学金	貸与	①研究医特別選抜に合格し本学に入学する者（2名）②入学後に基礎研究医養成プログラムの特別コースに進み、4年次以降に希望した者。いずれも月額10万円貸与。博士号取得後、貸与期間と同年間本学で研究を継続した場合返還が免除される。	①入学試験 ②4年次以降	①優秀者 ②研究医希望者	博士号取得後、貸与期間と同期間本学で研究継続	月額 10万円（6年間総額720万円＋大学院）	6年間＋大学院修了まで	①2名 ②希望者
11	昭和医科大学	昭和医科大学特待制度	特待制度/減免	一般選抜入試（1期）の上位合格者76名は初年度の授業料（300万円）を免除する。	入学試験 （一般1期上位者）	優秀者		初年度授業料 300万円免除	初年度	76名
11	昭和医科大学	学校法人昭和医科大学奨学金	貸与（無利子）	経済的理由により修学困難な学生に年額50万円を無利子で貸与する。	在学中	経済的理由		年額 50万円	1年間（継続可）	2024年度募集60名
11	昭和医科大学	シンシアー奨学金	給付	昭和医科大学特別奨学金給付を目指し、優れた医療人を目指す資質があり、課外活動を積極的に行う者で、学外の奨学金給付に伴い卒業後学外で勤務することを課せられていない学生に対し、2年次・3年次・4年次における当該年度の授業料相当額を給付する。	2年～4年次	優秀者/課外活動等		当該年度の授業料相当額		各学年 定員5名
11	昭和医科大学	昭和医科大学 医学部特別奨学金	給付	本学学部卒業後、本学大学院へ進学し、本学附属病院または本学以外の病院において臨床研修を行い、本学大学院修了後4年以上本学において教育・研究・診療に従事する者へ、5年次、6年次の授業料相当額を給付する。（大学院授業料相当額も給付する）	5年進級時	勤務/大学院進学		5・6年次および大学院の授業料相当額		定員15名
11	昭和医科大学	昭和医科大学 被災者就学支援高須奨学金	給付	入学時もしくは在学中に、学費負担をされている方が災害救助法適用地域または近隣地域に居住・勤務し、当該災害により家計が急変した学生へ、就学を支援するための給付型奨学金（100万円）。	入学時または在学中	被災・家計急変		年額 100万円		
11	昭和医科大学	昭和医科大学学生互助会奨学金	貸与（無利子）	在学中、保護者等学費負担者が不測の事態に遭い、経済上の理由により学業の継続が困難となった者で、人物・健康・学業とも良好と認められた学生に対し学費相当額を無利子で貸与する。	在学中	不慮の事態 家計急変		当該修業期間内の学納金相当額	大学の正規修学期間終了まで	各学部4名以内

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
12	帝京大学	自分流奨学金制度	学費減免	入学後、家計支持者の死亡、失職等による家計状況の急変により、経済的に修学が困難となった学生。学部等で平均以上の成績の者に対し、減免10万円/年。	在学中	不慮の事態/家計急変		年額 10万円減免	1年間	
12	帝京大学	帝京大学地域医療医師確保奨学金	貸与	福島、千葉、茨城、静岡、新潟、群馬県（本学と連携している自治体）の医師修学資金を申請し、本学卒業後、県が指定する医療機関または本学医学部付属病院分院に指定期間勤務する意思のある者へ貸与。【初年度】入学金全額、授業料半額、医学教育維持費初年度納入額の合計相当。【2年次以降】授業料の半額、医学教育維持費納入額の合計相当。一定の要件を満たした場合返還免除。1年次後期に選考。	1学年後期選考	勤務（特定自治体・分院）	指定地域医療機関または分院に一定期間勤務	【初年度】入学金＋授業料半額＋維持費 【2年次以降】授業料半額＋維持費	6年間	4名程度
12	帝京大学	帝京大学公衆衛生学研究医養成奨学金	貸与	公衆衛生学研究医養成コースに登録し教育活動に参加する意思のある者に対し、1年～3年次は月額5万円、4年～6年次は月額10万円、本学大学院4年間は月額5万円、大学院入学前に本学附属病院で初期臨床研修を行う場合月額10万円を貸与する。	1年～12年（学部＋研修＋大学院）	優秀者		1～3年次:月5万円 4～6年次:月10万円 大学院:月5万～10万円	最長10～12年間	毎年3名
13	東京医科大学	授業料減免制度	学費減免	学士選抜入学者、一般選抜成績上位40位まで、共通テスト利用選抜成績上位9位までの方には、初年度に納入する授業料290万円を免除する。	入学試験	優秀者		初年度授業料 290万円免除	初年度	一般上位40位 共テ上位9位
13	東京医科大学	東京医科大学医学部奨学金	貸与	医学部に在籍する学生が、経済的理由により学費の支弁等に支障を生じたときに学資の一部を貸与する。	在学中	経済的理由		学費の一部		
13	東京医科大学	東京医科大学後援会奨学金	貸与	学資負担者の方が死亡または傷病等のため学業の継続が困難になった場合に、授業料相当額の4分の1を限度に貸与する。	在学中	不慮の事態/家計急変		授業料相当額の 1/4を限度		
13	東京医科大学	丸茂記念育英資金	給付	学資負担者の方が死亡または傷病等のため学費補助を要する者に対して申請により給付する。	在学中	不慮の事態/家計急変		学費補助額（審査による）		
14	東京慈恵会医科大学	特待生制度（新入生）	特待制度	入学者のうち入学試験の成績上位5名を特待生とし、初年度の授業料の全額（250万円相当）を免除する。	入学試験	優秀者		初年度授業料全額免除	初年度	5名
14	東京慈恵会医科大学	特待生制度（在学生）	特待制度	2年次から、前年度の成績上位5名を特待生とし、当該年度の授業料の半額を免除する。	2年～6年次	優秀者 （学年上位5名）		当該年度授業料の半額免除	単年度	各学年5名
14	東京慈恵会医科大学	慈恵大学奨学金	貸与（無利子）	全学年を対象に、経済上の理由あるいは天災ほか学費負担者の不慮の事故等のため学納金を支弁することが困難になった者で、人物、健康、学業ともに良好な学生に学納金（授業料・入学金・施設拡充費）の全額または半額を貸与する。卒業後返済の義務がある。	1年～6年次	経済的理由 不慮の事態		学納金の全額または半額		選考結果による
14	東京慈恵会医科大学	東京慈恵会医科大学 保護者会互助部会奨学金（貸与）	貸与（無利子）	全学年を対象に、経済上の理由あるいは天災ほか学費負担者の不慮の事故等のため学納金を支弁することが困難になった者に、学業継続のために必要な額（50万円以上10万円単位）を無利子貸与する。卒業後返済の義務がある。	1年～6年次	経済的理由 不慮の事態		50万円以上（10万円単位）		10名程度
14	東京慈恵会医科大学	東京慈恵会医科大学 保護者会互助部会奨学金（給付）	給付	全学年を対象に、経済上の理由あるいは天災ほか学費負担者の不慮の事故等のため学納金を支弁することが困難になった者に、在学中1回のみ原則50万円を給付する。	1年～6年次	経済的理由 不慮の事態		50万円	在学中1回限り	10名程度
14	東京慈恵会医科大学	本多友彦慈恵医学教育奨励基金	給付	全学年を対象に、経済上の理由あるいは天災ほか学費負担者の不慮の事故等のため学納金を支弁することが困難になった者に、在学中1回のみ原則50万円を給付する。	1年～6年次	経済的理由 不慮の事態		50万円	在学中1回限り	5名程度
14	東京慈恵会医科大学	慈恵医師会海外選択実習奨学金	給付	5、6年次に海外の医療機関で実習する学生、毎年10名程度に20万円以内の奨学金を支給する。	5年～6年次	海外実習生		上限 20万円	実習時1回	10名程度
15	東京女子医科大学	東京女子医科大学特別奨学生	貸与	在学中に学資負担者の死亡、失業、破産、事故等により家計が急変し学費の納入が極めて困難、学業成績が良好、心身ともに健康、卒業後・返還期間中は本学附属医療施設に勤務することを希望する者に授業料および実習費相当額またはその一部を貸与する。貸与期間1年間（審査で更新可）。	在学中	家計急変/勤務希望		授業料および実習費相当額 （または一部）	1年間	
15	東京女子医科大学	小林育英会奨学金	給付	学費の支弁が困難と認められる者、学業・人物ともに優れ健康である者。月額25,000円給付。募集4～5月頃。給付期間は最短修業年限まで。	在学中	経済的理由/優秀者		月額 25,000円	卒業予定最短年月日	若干名
15	東京女子医科大学	財団法人武田医学奨学金	給付	学費の支弁が困難と認められる者、学業・人物ともに優れ健康である者。月額30,000円給付。募集10～12月頃。給付期間は最短修業年限まで。	在学中	経済的理由/優秀者		月額 30,000円	卒業予定最短年月日	
15	東京女子医科大学	楠田育英会奨学金	給付	学費の支弁が困難と認められる者、学業・人物ともに優れ健康である者。月額30,000円給付。募集4月頃。給付期間は最短修業年限まで。	在学中	経済的理由/優秀者		月額 30,000円	卒業予定最短年月日	

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
15	東京女子医科大学	特待生制度	特待制度/給付	一般選抜合格者の成績上位5名を特待生とし、学資負担者の年収に関係なく、授業料（年間280万円）を継続的に4学年まで給付する。ただし、入学後の学年成績が31位以下の場合には給付を打ち切る。	入学試験（一般選抜上位5名）	優秀者		年額 280万円（4年間で計1,120万円）	1〜4学年（最長4年）	5名
16	東邦大学	特待生制度	特待制度/減免	2年〜6年次の各学年成績優秀者若干名に対し、授業料のうち最高100万円（各学年総枠200万円限度）を免除する。	2年〜6年次	優秀者（前年度成績）		年額 最高100万円減免	単年度	約15名
16	東邦大学	東邦大学青藍会（父母会）貸与奨学金【A】	貸与	主たる生計維持者が死亡または高度障害などに認定され、就労不能となった場合。学納金の3分の2を上限とした金額を貸与する。（入学生は除く）申請月6月。	在学中（2年次以上）	不慮の事態/家計急変		学納金の 2/3を上限		対象者
16	東邦大学	東邦大学青藍会（父母会）貸与奨学金【B】	貸与	生計維持者の自己都合によらずかつ予測不能な事由により経済的に困窮した場合（感染症等の影響含む）。140万円を上限とした金額を貸与する。（入学生は除く）申請月6月。	在学中（2年次以上）	不慮の事態/家計急変		上限 140万円		対象者
17	日本医科大学	特待生制度（一般選抜）	特待制度/減免	一般選抜成績上位者（前期35名、後期3名）のうち入学した者を特待生とし、1年次の授業料250万円を免除する。	入学試験（一般選抜）	優秀者		1年次授業料 250万円免除	初年度（1年次）	前期35名／後期3名（計38名）
17	日本医科大学	特待生制度（グローバル特別選抜）	特待制度/減免	グローバル特別選抜の成績上位者10名のうち入学した者を特待生とし、1年次と2年次の授業料計500万円（各年250万円）を免除する。	入学試験（グローバル特別選抜）	優秀者		1・2年次授業料 計500万円免除（年250万）	2年間（1・2年次）	上位10名
17	日本医科大学	日本医科大学奨学金（新入生）	貸与（無利子）	学業・人物ともに優れている学生に対し、経済的な状況も考慮し、初年度の学納金の一部を無利子で貸与する。	1年次（新入生）	優秀者/経済的理由		初年度学費の一部	1年間	令和7年度実績 8名
17	日本医科大学	日本医科大学奨学金（在学生）	貸与（無利子）	学業・人物ともに優れている学生に対し、経済的な状況も考慮し、学納金の一部を無利子で貸与する。毎年度募集し1年ごとに貸与する。	2年〜6年次	優秀者/経済的理由		学費の一部	1年間（毎年度募集）	令和7年度実績 21名
17	日本医科大学	日本医科大学父母会奨学金	貸与（無利子）	経済的に困窮し、かつ学業・人物ともに優れた学生に対し、学納金の一部を無利子で貸与する。毎年度募集し1年ごとに貸与する。	2年〜6年次	経済的理由/優秀者		学費の一部	1年間（毎年度募集）	令和7年度実績 11名
18	日本大学	医学部土岐奨学金	給付	学業成績、人物が優れている2年次以上の学生（学部生・大学院生）に、年額20万円を給付する。	2年次以上 大学院生	優秀者		年額 20万円	1年間	令和6年度実績 2名
18	日本大学	医学部永澤奨学金	給付	学業成績・人物が優れている2年次以上の学生に、年額20万円を給付する。	2年次以上	優秀者		年額 20万円	1年間	令和6年度実績 1名
18	日本大学	医学部特定医療奨学金	貸与	学業及び人物が優秀で、臨床研修後、医学部付属病院で特定医療（小児科・産科・救急科など）の医師を志す意思が強固な者に月額5万円を貸与する。卒後指定要件を満たした場合免除あり。	5年〜6年次	特定診療科志望優秀者	付属病院で小児科・産科・救急科等に勤務	月額 5万円		令和6年度実績 1名
18	日本大学	医学部同窓会就学奨学金	貸与	不測の事態により学費等の支弁が困難であり、学業及び人物がともに優れている5、6年生に学費相当額を貸与する。	5年〜6年次	不慮の事態/家計急変		学費相当額		
18	日本大学	医学部同窓会60周年記念医学奨励金	給付	学業成績・人物が優秀で、入学後第一保証人の事故等により経済的に修学困難な者に、年額30万円を給付する。	在学中	不慮の事態/優秀者		年額 30万円		
19	聖マリアンナ医科大学	聖マリアンナ医科大学特待生	特待制度/免除	一般選抜合格者のうち入試における成績・人物ともに優秀な者について、初年度の授業料、教育維持費、教育充実費相当額（547万円）を免除する。	入学試験（一般選抜）	優秀者		初年度 547万円免除	初年度	
19	聖マリアンナ医科大学	聖マリアンナ医科大学奨学基金	給付	経済的理由により修学が困難な者で、学業成績、健康状態および人物が良好な者に360万円を限度として給付する。	在学中	経済的理由/優秀者		上限 360万円給付		若干名
19	聖マリアンナ医科大学	聖マリアンナ医科大学奨学金	貸与	在学中、家計の収入により授業料等学校納付金の支弁が困難で、かつ健康・学力・人物ともに良好な者に月額6万円を貸与する。将来、本学に一定期間継続して勤務したときは返還を免除する。	在学中	経済的理由 勤務希望	将来本学に一定期間継続勤務	月額 6万円	最長6年以内	3名以内
19	聖マリアンナ医科大学	学業成績等優秀学生奨学金	給付	新5年生のうち学業成績が特に優秀であり、かつ、人物的にも優れ他の学生の模範となると認められる者に授業料等学校納付金額を限度として給付する。	新5年次	優秀者		学校納付金の範囲内（全額相当）		1名
19	聖マリアンナ医科大学	保護者会短期留学支援奨学金	給付	大学間協定に基づく短期留学あるいは英国大学医学部での臨床実習のための短期留学をする者に在学中1回に限り7万円以内を給付する。	在学中	留学者		上限 7万円	在学中1回	
19	聖マリアンナ医科大学	明石嘉聞記念奨学金	貸与（無利子）	医学部学生として優れた資質を有し、かつ経済的事由により学業の継続が困難な者に月額6万円を6年以内で無利子貸与する。	在学中	経済的理由		月額 6万円	最長6年間	若干名
19	聖マリアンナ医科大学	保護者会奨学金	貸与（無利子）	保護者が不測の事態に遭ったため経済的に学業の継続が困難になった者および、やむを得ない事情があると認められた者に月額7万円以内を貸与する。期間は6年以内。在学中に2年次・3年次終了時の学業成績で継続審査を行う。	在学中	不慮の事態/家計急変		月額 上限7万円	最長6年間	在学中の採用者10名以内
20	東海大学	医学部医学科特別貸与奨学金（展学のすすめ）	貸与	人物・学業成績ともに優れ、特定地域医療機関への就職を希望する学生に対して年額200万円（総額1,200万円）を貸与する。毎年の成績確認あり。特に2年次・3年次終了時に審査。一定の要件（本学等の指定勤務）を満たした時返還免除。	入学試験（特別選抜展学のすすめ）	優秀者/地域勤務希望	一定の指定勤務要件を満たしたとき	年額 200万円（総額1,200万円）	6年間	

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
20	東海大学	医学部医学科奨学金（1種・2種）	給付	前年度までの成績を審査し、人物・学業成績ともに優れ、かつ卒業後、本学医学部および本学医学部付属病院機関において活躍が期待される2年次以上の者に、年額120万円を給付する。1種は推薦、2種は応募。	2学年以上	優秀者／本学での活躍期待		年額 120万円（各学期60万円）	1年間	
20	東海大学	医学部医学科奨学金（ひまわり）	給付	前年度までの成績・人物・経済状況を審査し、卒業後、本学医学部および本学医学部付属病院機関において活躍が期待され、かつ学費納入が困難な2年次以上の者に、年額120万円を給付する。医学部医学科奨学金（1種・2種）との併用不可。	2学年以上	経済的理由／本学での活躍期待		年額 120万円	単年度	
20	東海大学	佐藤兼藏貸与奨学金	貸与（無利子）	家計支持者の死亡・失職等で修学困難となった学生に対し年額300万円を限度として長期無利子貸与。	在学中	不慮の事態/家計急変（公募選考）		年額 上限300万円		
21	金沢医科大学	金沢医科大学医学部特待生制度	特待制度/減免	一般選抜（前期）合格者の中から成績上位者を対象とし、人物評価を考慮して10名以内を選抜。初年度学納金のうち450万円を免除（授業料165万、設備更新費85万、教育充実費200万）。	入学試験（一般前期上位）	優秀者		初年度 450万円免除	初年度	10名以内
21	金沢医科大学	医学部特別奨学金貸与制度	貸与	本学卒業後、直ちに本学または金沢医科大学氷見市民病院に勤務し本学の発展に寄与する意志を有する者で、学校推薦型選抜（指定地域）の合格者1名に1,980万円（年額330万円×6年間）を貸与する。卒業後直ちに本学等へ勤務し、勤務期間が通算5年に達したとき返還免除。	学校推薦型選抜（指定地域）合格者	勤務（本学または氷見市民病院）	卒後直ちに本学/氷見市民病院に通算5年勤務	総額 1,980万円（年額330万円）	6年間	1名
22	愛知医科大学	学納金一部減免制度	学費減免	2年次～6年次の学生で、前年度の成績等の総合評価が優秀な者（各学年2名以内）に対し、授業料の一部（100万円）を免除する。年度末に学内選考。	2年～6年次	優秀者（前年度成績上位）		年額 100万円免除	単年度	各学年2名（計10名）
22	愛知医科大学	奨学金貸与制度	貸与	5学年次以上の学生で、卒業後、愛知医科大学に勤務しようとする者。かつ医師確保を目的とした他の奨学金の貸与を受けていない者に年額300万円を貸与する。愛知医科大学病院にて貸与期間の2倍に相当する期間を勤務することで返還が免除される。	5年～6年次	勤務（本学病院）	愛知医大病院に通算して貸与期間の2倍勤務	年額 300万円	卒業まで	2025年度実績 4名
23	藤田医科大学	藤田学園奨学金貸与制度	貸与（無利子）	本学在学生で①本学在籍時において留年経験のない者（傷病による留年除く）②連帯保証人2名を立てることができる者に授業料全額または奨学金貸与委員会で査定した金額を無利子で貸与する。貸与期間1年間（継続申請可能）。申込月は11～12月。	在学中（正規在学・無留年）	経済的理由		授業料全額または査定した金額	1年間（継続申請可）	
23	藤田医科大学	藤田学園同窓会奨学金貸与制度	貸与（無利子）	本学学生のうち6か月以上在学している志操穏健、品行方正、向上心旺盛にして、入学後に家庭的事情等により学費の納入が著しく困難となり修学不可能な者に、奨学金貸与委員会及び理事会で査定した金額を貸与する。公的奨学金制度への申請を優先。貸与期間1年（継続可）。申込月10月。	在学中	経済的理由/家庭的事情		査定した金額	1年間	
23	藤田医科大学	特待生制度	特待制度/減免	一般入学試験合格者の成績上位10名に対して1年次の納入金を入学金150万円と委託徴収金27.6万円のみとし、授業料・実験実習教材費・教育充実費（計342万円）を免除する。	入学試験（一般選抜上位10名）	優秀者		初年度 342万円免除（授業料・実習費・充実費）	初年度のみ	上位10名
24	近畿大学	世耕弘一奨学金（入学前予約採用型給付）	給付	近畿大学への入学を強く希望し受験予定の者で、家計基準を超過せず、高校の評定平均値4.0以上の者に入学後（6月末）年額30万円を給付する。（エリア外より入学する者は10万円増額し年額40万円）。申込月9月。	受験前申請（高校成績評定4.0以上）	経済的理由/学業基準		年額 30万円（近畿エリア外 40万円）	初年度のみ	全学250名程度
24	近畿大学	近畿大学給付奨学金	給付	人物・学業ともに優れた本学学生で、経済的理由により修学困難な者。他団体で給付を受けておらず、学内特待生でない者に対し選考のうえ年額30万円を給付する。	在学中	経済的理由/優秀者		年額 30万円	1年間	
24	近畿大学	近畿大学奨学金（貸与）	貸与（無利子）	日本学生支援機構第二種奨学金の家計基準で、経済的な援助が必要と認められる健康な者に年額60万円を無利子貸与する。	在学中	経済的理由	なし	年額 60万円		
24	近畿大学	近畿大学災害特別奨学金	貸与（無利子）	過去5年以内に災害に遭い、経済的な理由で学業の継続が困難な者に年額60万円を貸与する。（罹災証明書が必要）	在学中	不測の事態	なし	年額 60万円	1年間	
24	近畿大学	世耕弘一奨学金（家計急変給付）	給付	申請書類提出日から過去1年以内に家計支持者の失職、破産、病気、死亡等により家計状況が急変し修学が困難な者に対し年額40万円を給付する。	在学中	不測の事態		年額 40万円	1年間	
24	近畿大学	KINDAI病院奨励賞	給付	5・6学年を対象に、成績優秀かつ人物的に優れた学生で、卒業後初期研修を近畿大学病院で実施することを条件に100万円/年（1回限り）を給付する。	5年～6年次	優秀者/初期研修本学希望		年額100万円	在学中1回限り	5・6年合わせて3名以内
25	関西医科大学	関西医科大学特待生制度	特待制度/減免	一般選抜試験（前期）合格者の上位30名には、初年度納入金のうち、授業料、実験実習費、施設設備費および教育充実費の全額（190万円）を免除する。	入学試験(一般前期上位30名)	優秀者		初年度 190万円免除	初年度のみ	上位30名

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
25	関西医科大学	関西医科大学学生奨学金	貸与	入学後の家計急変により学費支弁が困難になった学生、または卒業後本学に勤務することを希望する学生で成績良好な2～6学年を対象に、審査を経て授業料および実習費の合計額以内で貸与。	2年～6年次	家計急変／本学勤務希望	本学勤務等による免除規定あり	授業料・実習費合計額以内（年202万円以内）		
25	関西医科大学	関西医科大学学生奨学金（特別枠入学）	貸与	特別枠で入学した学生に対し、在籍する6年間、毎年100万円を限度に貸与する。卒業後、関西医科大学附属医療機関での臨床研修と本学が指定する医師不足地域・診療科における勤務を合わせて10年に達した場合、返還を免除する。	特別枠入学生	勤務（医師不足地域・特定科）	本学臨床研修＋指定地域/診療科に通算10年間勤務	年額 上限100万円（総額600万円）	6年間	
25	関西医科大学	関西医科大学特定診療科勤務を条件とする奨学金	貸与	卒業後、本学での臨床研修を優先志願し、引き続き附属医療機関の特定診療科（上部/下部消化管外科、肝臓外科、胆膵外科、産婦人科、麻酔科、救急医学科）に3年以上勤務を希望する5・6学年対象。毎年160万円限度、最長2年貸与。各特定診療科5名以内。返還免除要件あり。	5年～6年次	特定診療科志望/勤務	本学研修＋指定特定診療科に3年以上勤務	年額 上限160万円	最長2年間（5・6年）	各特定診療科5名以内
25	関西医科大学	関西医科大学慈仁会給付奨学金	給付	学業成績が優秀および人物性行の良好な2～6学年の学生を対象に給付。月額5万円（年額60万円）で、各学年前年度の上位3名が対象。	2年～6年次	優秀者（各学年前年上位3名）		月額 5万円		各学年上位3名
26	大阪医科薬科大学	医学部奨学金	貸与（無利子）	学業・人物ならびに経済的事情等を考慮して、選考のうえ年額174万円（無利子）を貸与する。	在学中	経済的理由/優秀者		年額 174万円	1年間	30名以内
26	大阪医科薬科大学	仁泉会奨学金	貸与（無利子）	学内選考を実施（選考基準非公開）。年額60万円を無利子で貸与する。	在学中	学内選考		年額 60万円	1年間	5～7名程度
26	大阪医科薬科大学	鈎奨学基金（女子学生対象）	給付	女子学生を対象に年額50万円を給付する。学内選考を実施（選考基準の詳細は非公開）。※採用上限回数あり。	在学中の女子学生	学内選考		年額 50万円	1年間	2名以内
26	大阪医科薬科大学	四方朋子記念奨学基金	給付	年額80万円を給付する。学内選考を実施（選考基準非公開）。※採用上限回数あり。	在学中	学内選考		年額 80万円	1年間	5名以内
26	大阪医科薬科大学	久野友子奨学基金	給付	年額80万円を給付する。学内選考を実施（選考基準非公開）。※採用上限回数あり。	在学中	学内選考		年額 80万円	1年間	2名以内
27	兵庫医科大学	兵庫医科大学特待生制度【一般選抜A（4科目型）】	特待制度/減免	一般選抜A（4科目型）の成績上位者5名を対象に、入学手続時納付金のうち実験実習費50万円、施設設備費65万円、教育充実費100万円（計215万円相当）を免除する。	入学試験（一般A上位5名）	優秀者		初年度 215万円免除	初年度のみ	上位5名
27	兵庫医科大学	特定診療科医師養成奨学制度【エキスパート養成入試（総合型選抜）】	貸与	本学が指定した「医師が不足している診療科」の医師を志望する者について、年額285万円（総額1,710万円上限）を貸与。大学卒業後、指定診療科で通算5年間勤務することで返還免除。※指定診療科：外科（消化器、乳腺・内分泌、小児、心臓血管、呼吸器）、救急科。	エキスパート養成入試合格者	勤務（特定不足診療科）	卒後直ちに本学指定診療科に通算5年間勤務	年額 285万円（6年間総額 1,710万円）	6年間	3名
27	兵庫医科大学	兵庫医科大学 兵庫県推薦入学制度 【一般選抜A（4科目型）】	貸与	兵庫県内のへき地医療従事者確保を目的とした奨学金（出身地不問）。入学金、授業料等の修学に必要な全額が大学から貸与される。県のキャリア形成プログラムに参加し、卒後9年間、県の指定するへき地病院等に勤務することで返還が免除される。	兵庫県推薦枠入学者	勤務（へき地医療等）	卒後9年間、県指定のへき地病院等に勤務	6年間の修学に要するすべての費用（全額）	6年間	5名
27	兵庫医科大学	研究医コース奨学金	貸与	研究医コースの学生（3年次）のうち、希望者（各学年上限4名）に対し最大4年間（3～6年）、年額150万円（4年間最大600万円）を貸与する。卒業後、本学大学院に進学し学位取得、研究従事等の一定条件を満たした場合返還免除。	3年～6年次（研究医コース）	研究医志望/大学院進学	本学大学院進学・学位取得・研究従事	年額 150万円（4年間最大600万円）	最大4年間（3～6年）	各学年上限4名
28	川崎医科大学	特待生制度	特待制度/減免	本学学生表彰規定に基づき、1学年～5学年の成績優秀者には翌年度の特待生として授業料相当額の奨学金が給付される。	2年～6年次	優秀者（前年度成績）		授業料相当額		
29	福岡大学	福岡大学特待生	特待制度/給付	前年度の学業成績並びに品行の特に優秀な学生を表彰する制度。2年次以上の各学年、各学部学科より選抜。奨学金として30万円が授与される（医学部生も対象）。	2年～6年次	優秀者（前年度成績）		年額 30万円	1年間	全学部で約200名
29	福岡大学	福岡大学課外活動給費奨学金	給付	課外教育活動において極めて特異な能力を有し、かつ優れた業績を示した者を育成する制度。最高20万円（活動内容・実績により決定）を給付する。募集月12月。	在学中	課外活動優秀者		最高 20万円	1年間	10名程度
29	福岡大学	福岡大学未来サポート募金給費奨学金	給付	修学の意思および能力を有しながら、出願の1年以内に家計支持者の失職、死亡その他の事由により家計が急変し、修学困難になった者に対し30万円を限度に給付する。募集時期5月、11月。	在学中	家計急変		上限 30万円	1年間	10名程度
29	福岡大学	給付型緊急経済支援による授業料減免	学費減免	主たる生計維持者が死亡、失職、減収、疾病、災害等により過去1年以内に家計急変し修学継続困難となった者を支援。前学期または後期の授業料相当額の範囲内で減免（最大100万円）。募集月5月、11月	在学中	不慮の事態/家計急変		授業料および教育充実費の範囲内（最大100万円）		
29	福岡大学	入試成績優秀者奨学金「FUスカラシップ」	学費減免	対象の入試制度において優秀な成績を収め入学した学生を「FUスカラシップ生」として採用し、最長6年間授業料の半額を免除する。対象入試制度全体で約800名を選考。	入学試験（対象入試成績優秀者）	優秀者		授業料の半額免除	最長6年間	全学800名程度（医学部枠あり）

No.	大学名	奨学金・制度名	分類	概要・要件	対象学年	対象者区分	返還免除要件	支給・貸与額（上限）	給付・貸与期間	採用人数・定員
30	久留米大学	久留米大学奨学金（給付）	給付	健康で学業成績および人格が良好で、学業の継続が見込まれる者のうち、主たる家計支持者の家計急変により授業料等の納付が困難と認められ、原則として日本学生支援機構または久留米大学奨学金（貸与）等の貸与を受けており、家計急変等の事由発生から1年以内の者に給付する。同一事由による給付は3期を限度とする。	在学中	家計急変／経済的理由		当該学部学科で別途定める額	1年間（各年選考）	医学部医学科 2名以内
30	久留米大学	特待生・優待生制度	特待制度/減免	学業成績（GPA等）および人物ともに優秀な学生を選考して表彰し、医学部では授業料の全額または一部を免除する。選考基準は学部・学科により異なる。	在学中	優秀者		授業料の全額または一部免除	単年度	学部・学科の選考による
30	久留米大学	久留米大学奨学金（貸与）	貸与	人物、学業ともに優れ、経済的理由のために修学困難な学生に対し10万円～270万円を貸与する。募集時期4月、10月。貸与期間1年の一括貸与で、毎年応募可能。	在学中	経済的理由	卒業後、原則10年間の年賦返還	年額 10万～270万円（10万円単位）	1年間（毎年応募可）	医学部 24名以内
31	産業医科大学	医学部修学資金貸与制度	貸与	入学者全員に、学生納入金の一部を卒業までの間（8年限度）貸与する。卒業後、貸与期間の1.5倍の期間（9年間以上）、産業医等の返還免除対象職務に従事することで返還が全額免除される。（自己負担額は6年間で実質約1,100万円程度に抑えられる）	在学中	全学生/勤務（産業医）	貸与期間の1.5倍の期間、産業医等の指定職務に従事	約 1,920万円（6年間学費の大半）	卒業まで（最長8年間）	全学生
31	産業医科大学	授業料免除制度	学費減免	修学資金貸与制度を利用している学生で、①経済的理由により授業料納入困難かつ学業優秀な者、または②学資負担者が出願期間6カ月以内に死亡・被災等で納入が著しく困難な者に対し、申請に基づき学期ごとの授業料を全額または半額免除、もしくは徴収猶予する。	在学中	経済的理由/家計急変		授業料の全額または半額免除	学期ごと（半期）	各学期80名程度